

中南米知的財産ニュース（月報）

Vol. 8（2024年11月分）

2024年11月30日発行

日付	2024年11月5日		ニュース出典国：メキシコ	
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/prensa/durante-el-mes-de-octubre-se-alcanzaron-cifras-record-en-materia-de-marcas-y-proteccion-de-invenciones-impi?idiom=es-MX			
タイトル	10月の商標および発明の保護件数は記録的な数字を達成：IMPI			
要約	<p>メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）の商標部門（Dirección Divisinal de Marcas）は、10月に今年最高の16,500件の商標登録を認めたと報告した。また、IMPIの特許部門（Dirección Divisinal de Patentes）は、10月に1,419件の発明が保護され、これは2024年で最多であったと発表した。</p> <p>IMPIは10月に1,093件の特許（うち89件がメキシコ国内、1,004件が外国から）を付与したが、これはIMPIの特許登録の歴史的記録に極めて近い数字であり、近い将来これを上回ることが予想される。</p> <p>IMPIの使命は、メキシコの実業と福祉のために、産業財産権をより身近にかつ効果的に保護し、その尊重を促進することである。</p>			

日付	2024年11月7日		ニュース出典国：メキシコ	
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	連邦衛生リスク管理委員会（Comisión Federal para la Protección contra Riesgos Sanitarios）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/cofepris/articulos/cofepris-alerta-sobre-la-falsificacion-de-dos-medicamentos-contr-el-cancer?idiom=es			
タイトル	Cofepris、2種類の抗がん剤偽造について警告			
要約	<p>連邦衛生リスク管理委員会（Comisión Federal para la Protección contra Riesgos Sanitarios：Cofepris）は、特定のがん治療に使用される2種類の医薬品「パージェタ（ペルツズマブ）溶液 420 mg/14 mL（30 mg/mL）」と「タグリッソ（オシメルチニブ）80 mg」の偽造および不正販売について警告した。</p> <p>パージェタの保健衛生登録者であるプロドクトス・ロシュ（Productos Roche）は、同社が発行も、認可もしていない分析証明書を伴うロット番号が記載された製品の不正な販売、および偽造ロットの存在についてCofeprisに報告した。問題のロット番号は、K8567H92（使</p>			

<p>用期限 2022 年 9 月、既に期限切れ)、L3200A27 (使用期限 2024 年 11 月 1 日)、H0652H02 (使用期限 2025 年 6 月)、H0639B03 (使用期限 2025 年 3 月 24 日)、H0642B02 (使用期限 2025 年 4 月 9 日) である。</p> <p>アストラゼネカ (AstraZeneca) からは、タグリッソ (オシメルチニブ) 80mg 錠剤のロット番号 FJ0327 (使用期限 2025 年 6 月) は、同社が製造したものとは一致しないと Cofepris に報告された。さらに、瓶での販売はメキシコでは認可されておらず、同国での販売は違法行為となる。</p> <p>これらの製品の製造、輸送、保管、流通の状況が不明であることから、安全性、品質、有効性を保証することは不可能であり、摂取者に健康リスクが生じる恐れがある。Cofepris は、上記のような特性を有するパージェタ (ペルツズマブ) 溶液 420mg/14mL (30mg/mL) およびタグリッソ (オシメルチニブ) 80mg を購入または摂取しないよう推奨している。</p>

日付	2024 年 11 月 8 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	メキシコ産業財産庁 (Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/imp/imprensa/el-instituto-mexicano-de-la-propiedad-industrial-imp-y-amp/imp-refuerzan-lazos-de-cooperacion-en-materia-de-propiedad-industrial-pi?idiom=es			
タイトル	IMPI と AMPPI は、産業財産権分野における協力関係を強化			
要約	<p>メキシコ産業財産庁 (Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial : IMPI) のサンティアゴ・ニエト・カスティージョ (Santiago Nieto Castillo) 長官は、引き続き協力し合い、相乗効果とバリューチェーンを生み出すことで、メキシコの産業財産権を支持する文化を促進することを目的として、ホセ・アレハンドロ・ルナ・ファンディニョ (José Alejandro Luna Fandiño) 会長が代表を務めるメキシコ知的財産保護協会 (Asociación Mexicana para la Protección de la Propiedad Intelectual : AMPPI) の理事会に出席した。</p> <p>理事会において、IMPI 長官は、メキシコの技術および産業の発展を促進するための知識と経験の交換を促進する産業財産プログラムやプロジェクトを設計および実施するために、AMPPI との協力関係を強化することの重要性を強調した。また、ルナ・ファンディニョ会長は、IMPI の意欲と開かれた姿勢に感謝し、知的財産権の普及と保護を支援する協会として直面している課題と、イノベーション・エコシステムを強化するための官民間の調整の重要性を強調し、「IMPI の成功は産業財産権の成功であり、産業財産権制度の成功は国の経済的発展と同義である」と締めくくった。</p>			

日付	2024 年 10 月 18 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン共和国官報 (Boletín Oficial de la República Argentina)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.boletinoficial.gob.ar/detalleAviso/primera/315719/20241018			
タイトル	法律 27765			
要約	<p>アルゼンチン連邦議会上院および下院は、法律の効力をもって裁可する。</p> <p>第 1 条：2019 年 12 月 5 日にブラジル連邦共和国ベント・ゴンサルヴェス (Bento Gonçalves) で署名された、南米南部共同市場 (メルコスール) 加盟国間の原産地表示の相互保護に関する協定 (Acuerdo para la Protección Mutua de las Indicaciones Geográficas Originarias en los Territorios de los Estados Parte del Mercosur) を承認する。この協定は、一方の加盟国で認められた地理的表示を、他方の加盟国においても迅速に承認することにより、不正行為や誤</p>			

用から保護することを目的としている。10 条および 1 つの付録からなり、このスペイン語が付属書として本法に含まれる。 第 2 条：国家行政機関に通知される。 本法は 2024 年 10 月 1 日にアルゼンチン連邦議会議事堂で成立し、登録番号は 27765 である。
--

日付	2024 年 10 月 31 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン共和国官報 (Boletín Oficial de la República Argentina)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.boletinoficial.gob.ar/detalleAviso/primer/316444/20241101			
タイトル	政令 972/2024 - 未発表の著作物に関する法制度			
要約	<p>未発表著作物の保管寄託申請は、作品の著作者または共同著作者が、その保管を国家著作権局（Dirección Nacional del Derecho de Autor：DNDA）に請求できる。作品は保管および保存が可能な媒体に著作物のコピー1部を封入し、申請者が署名した上で提出する。なお、申請者は身分証明書を提出し、身元の正当性を証明する必要ある。著作者または共同著作者が亡くなった場合は、その相続人、承継人または譲受人が保管寄託を請求できる。</p> <p>未発表著作物の保管寄託期間は、国家著作権局が発行する証明書の付与から 36 ヶ月間である。期間終了後は更新が可能で、更新を請求できるのは著作者や共同著作者、その死亡時には相続人、承継人または譲受人である。更新がない場合、DNDA は 30 営業日後に作品を破棄することができる。DNDA に保管されている未発表著作物は著作者や共同著作者、または相続人等が返還を請求できる。共同著作者がいる場合、返還請求には全員の同意が必要である。保管寄託申請者は、未発表著作物を暗号化されたデジタルファイルとして提出することができる。当該ファイルは、DNDA が管理・監督するサーバーに保存され、作品の保管と著作権および内容の改変防止が保証される。デジタル保管された未発表著作物は、上記返還手続きの対象とはならない。</p> <p>DNDA は、新たな情報システム導入に関する技術的な規定を制定し、技術進歩に対応した手続きの効率化と最適化を図るための改訂を行うことができる。従前の規定は廃止され、本令は、官報に掲載された翌日から発効する。</p>			

日付	2024 年 11 月 11 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン国家医薬品・食品・医療技術監督庁 (Administración Nacional de Medicamentos, Alimentos y Tecnología Médica：ANMAT)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/anmat-advierde-sobre-unidades-falsificadas-de-aceite-de-oliva-virgen-extra-clasico-marca-0			
タイトル	ANMAT、ヌセテ・エキストラバージンオリーブオイル・クラシコ・の偽造品について警告			
要約	<p>アルゼンチン国家医薬品・食品・医療技術監督庁（Administración Nacional de Medicamentos, Alimentos y Tecnología Médica：ANMAT）は「ヌセテ・エキストラバージンオリーブオイル・クラシコ（Aceite de oliva virgen extra, Clásico, marca Nucete）」500 ml ボトルの偽造品の流通を確認したことを通知する。本件の調査は、ANMAT に寄せられた複数の苦情を受けて開始され、正規品の製造者であるアグロ・アセイトゥネラ社（Agro Aceitunera S.A.）により、ロット番号 C2-248162 消費期限 2025 年 5 月と表示されている製品は、同社のコード体系と異</p>			

	<p>なるため偽造品であると確認された。衛生検査部門（Departamento de Inspección Sanitaria）による調査の結果、この製品が市販されていることが判明した。不正製品の出所が不明であり、その品質や安全性が保証されないため、ANMAT は、規定 9548/2024 により、当該不正製品に限定して、販売と使用を禁止した。</p> <p>真正品と偽造品の相違点は、以下の通りである。</p> <p>偽造品：ボトルキャップのキャップシールは無地で、ボトルは透明、キャップはプラスチック製である。</p> <p>純正品：キャップシールに金色のロゴが印刷され、ボトルは黒っぽく、キャップは金属製である。</p>
--	--

日付	2024 年 11 月 6 日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	チリ産業財産権庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.inapi.cl/sala-de-prensa/detalle-noticia/seminario-empujar-los-limites-lideres-en-innovacion-y-propiedad-intelectual-se-reunen-para-impulsar-el-crecimiento-regional			
タイトル	セミナー「限界への挑戦」：地域の成長を後押しするイノベーションと知的財産のリーダーたちが集結			
要約	<p>チリ産業財産権庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial：INAPI）、医薬品イノベーション会議所（Cámara de la Innovación Farmacéutica：CIF Chile）、ラテンアメリカ製薬産業連盟（Federación Latinoamericana de la Industria Farmacéutica：FIFARMA）主催のセミナー「限界への挑戦：イノベーションと産業財産権による地域成長の推進」が開催された。</p> <p>本セミナーには、著名な国際的リーダー、産業界、公共セクターの代表が一堂に会し、チリとラテンアメリカが持続可能な発展過程で直面する課題と機会について議論した。</p> <p>INAPI で開催されたこのイベントには、世界的知的財産機関（World Intellectual Property Organization：WIPO）のアンドリュー・ステインズ（Andrew Staines）事務局長補、産業開発公社（Corporación de Fomento de la Producción：CORFO）のホセ・ミゲル・ベナビエンテ（José Miguel Benavente）副代表、INAPI のエステバン・フィゲロア（Esteban Figueroa）長官、CIF Chile のマリエラ・フォルマス（Mariela Formas）副所長など、イノベーションと知的財産分野のリーダーたちが参加した。</p> <p>講演者やパネリストは、この地域が国際連合（United Nations：UN）の持続可能な開発目標（SDGs）に向けて前進するためのイノベーション・エコシステムを構築するために必要な条件について議論した。</p>			

日付	2024 年 11 月 12 日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	税関（Servicio Nacional de Aduanas）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.aduana.cl/aduanas-intercepta-84-mil-anteojos-de-sol-falsificados/aduana/2024-11-12/141252.html			
タイトル	税関、84,000 個の偽造サングラスを押収			
要約	<p>イキケ（Iquique）で、税関（Servicio Nacional de Aduanas）検査官がチリで過去最大規模の偽造サングラスを押収した。押収されたのは、著名な国際ブランドのデザインを模倣した 8 万 4 千個のサングラスであった。</p> <p>イキケ税関のクリスティアン・モリーナ・シルバ（Cristian Molina Silva）地域局長によると、この貨物は中国広東省（Cantón）の南沙（Nansha）港からコンテナで運ばれ、イキケの自由貿易区域に入港した後、サンティアゴ（Santiago）に配送予定であった。</p>			

<p>積荷明細によると、コンテナにはポリエステル毛布、ウェットタオル、ノーブランドの靴下など 525 個が積まれていた。しかし、イキケの税関職員が実地検査を行ったところ、ナイキ (Nike) ブランドを模倣した 102,000 足の靴下、ヘッドアンドショルダーズ (Head & Shoulders) を模倣した 28,800 本の 180ml ボトル入りシャンプー、84,000 本のサングラスが発見された。</p> <p>モリーナ・シルバ氏は、この貨物の関税評価額は 224 万 3,077 米ドル (約 3 億 4,691 万 4,289 円、1 米ドル=154.66 円) であり、この密輸品は推定 5 億 2,800 万ペソ (約 8,448 万円、1 ペソ=0.16 円) の脱税に相当すると指摘した。押収されたサングラスには、オークリー (Oakley) 偽造品 14,400 個、レイバン (Ray-Ban) 偽造品 15,000 個、プラダ (Prada) 偽造品 7,200 個、エルメス (Hermes) 偽造品 1,800 個、ルイ・ヴィトン (Louis Vuitton) 偽造品 11,400 個、ヴェルサーチ (Versace) 偽造品 10,200 個、カレラ (Carrera) 偽造品 1,800 個、シャネル (Chanel) 偽造品 7,200 個、グッチ (Gucci) 偽造品 9,600 個、バーバリー (Burberry) 偽造品 5,400 個が含まれる。</p> <p>地域局長は、密輸に対する法的措置に加えて、各ブランドの所有者にも適切な告訴を提出するよう通告したことを示し、「この種の商品は、脱税を試みるだけでなく、紫外線もカットしないレンズであるために市民を危険にさらし、また、組織犯罪やその他の犯罪に関連している不正市場に結びついている。」と述べた。</p>

日付	2024 年 11 月 7 日	ニュース出典国：アンデス共同体 (ペルー)		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家競争・知的財産保護庁 (Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual)	※公的機関による発表		YES NO
リンク	https://www.gob.pe/institucion/indecopi/noticias/1053503-peru-frena-170-intentos-de-biopirateria-de-nuestra-maca-camu-camu-y-otros-tesoros-naturales-en-el-mundo			
タイトル	ペルー、マカやカムカムなど世界の自然資源に対する 170 件のバイオパイラシーの試みを阻止			
要約	<p>国家競争・知的財産保護庁 (Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual : Indecopi) が統括する国家バイオパイラシー対策委員会 (Comisión Nacional contra la Biopiratería : CNB) は、設立 20 周年を迎え、特許制度におけるバイオパイラシーについて、これまでに 170 件の事例を解決し、国外の不正流用の企てから国内生物資源とペルー先住民コミュニティの伝統的知識を確実に保護してきたと報告した。</p> <p>これらのバイオパイラシー事例は、米国、中国、日本、ブラジル、韓国、インド、カナダ、オーストラリア、メキシコの特許庁、および欧州特許庁に提出された出願から発見された。保護された代表的な資源には、マカ、サングレ・デ・グラード、カムカム、カシューナッツ、カカオ、アチョーテ、グアバなどがあり、これらの重要性は世界中で関心を集めている。</p> <p>この節目を記念して、Indecopi はスイス経済協力 (Cooperación Económica Suiza : SECO) とペルー・スイス知的財産権プロジェクト (Proyecto Peruano Suizo en Propiedad Intelectual : PESIPRO Phase II) の支援を受けて、コンサルタントのマヌエル・ルイス (Manuel Ruiz) が執筆した書籍「ペルーにおける国家バイオパイラシー対策委員会の過去、現在、未来 (Pasado, presente y futuro de la Comisión Nacional contra la Biopiratería del Perú)」を発表した。本書は、ペルーの自然および文化的富を守るための CNB の功績と直面する課題をまとめたものである。</p> <p>バイオパイラシーとは、ある国の生物多様性資源や先住民の伝統的知識を、商業目的や学術目的で無許可かつ無報酬で使用したり、利用したりすることである。</p>			

日付	2024 年 11 月 8 日	ニュース出典国：アンデス共同体 (コロンビア)
----	-----------------	-------------------------

1994 年以來、IMPI は海賊版撲滅を主導する公的機関のひとつであり、違法コピーやその製造に使用された機器の破壊や押収、被疑侵害者への物的損害賠償義務の賦課、罰金の賦課などの行政制裁を科す権限を与えられている。

日付	2024 年 11 月 21 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/imp/imprensa/secretaria-de-salud-trabaja-en-conjunto-con-cofepris-e-imp/imprensa/beneficio-de-la-sociedad-mexicana-y-la-economia-nacional-384161			
タイトル	保健省、メキシコ社会と国民経済のために Cofepris および IMPI と協力			
要約	<p>保健省（Secretaría de Salud）のダビッド・ケルシェノビッチ・スタルニコウィッツ（David Kershenobich Stalnikowitz）大臣は、連邦衛生リスク対策委員会（Comisión Federal para la Protección Contra Riesgos Sanitarios：Cofepris）のアルミーダ・ズーニガ・エストラーダ（Armida Zúñiga Estrada）委員、経済省の分散型機関であるメキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）のサンティアゴ・ニエト・カスティージョ（Santiago Nieto Castillo）長官との実務会議を主宰し、国家レベルで健康に影響を与える知的財産権の問題を強化、合理化、透明化するための新たな協力関係を開始した。</p> <p>Cofepris と IMPI は、間もなく締結される協力協定の枠組みの中で、法的小および技術的課題に関するワーキンググループを設置し、両機関と利用者間の相互作用を強化し、基準を統一し、情報アクセスの改善に役立つ共同プラットフォームを一般に公開する。クラウディア・シェインバウム・パルド（Claudia Sheinbaum Pardo）大統領の指示を厳守し、ダビッド・ケルシェノビッチ大臣は、メキシコ国民の医療サービスを向上させるために一致団結して取り組むよう改めて呼びかけた。</p>			

日付	2024 年 11 月 22 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	連邦検察総局（Fiscalía General de la República）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://fgr.org.mx/en/FGR/Estatal/rid/61/mod/story?p=1&ord=desc&f=0&categoria=Estatal&uri=http%3A%2F%2Fwww.FGR.swb%23fgr_Boletin%3A16115			
タイトル	FGR は 4 カ所の捜索で、タバスコ州ビジャエルモサの複数の商業施設で 180 点の偽造品を押収			
要約	<p>メキシコの連邦検察総局（Fiscalía General de la República：FGR）は、タバスコ州（Estado de Tabasco）の連邦検察庁（Fiscalía Federal）を通じて、タバスコ州ビジャエルモサ（Villahermosa）にある連邦刑事司法センター（Centro de Justicia Penal Federa）付属の訴追刑事制度（Sistema Penal Acusatorio Adscrito）専門地方判事（Juez de Distrito Especializado）が管理判事として、ビジャエルモサ市中心部の商業施設 4 カ所に対し、産業財産権保護法（Ley Federal de Protección a la Propiedad Industrial）に関連する 4 件の捜査（捜索）を実施した。</p> <p>連邦検察庁タバスコ州事務所の検察官によって開始された調査に基づき、警察および犯罪捜査局（Agencia de Investigación Criminal：AIC）専門職員と連携し、国防省（Secretaría de la Defensa Nacional：SEDENA）、国家警備隊（Guardia Nacional）、タバスコ州の治安・市民保護省（Secretaría de Seguridad Pública y Protección Ciudadana）の支援を受けて、実施されたものである。</p> <p>捜査の結果、ブランドの偽造品と思われる 180 点の商品が押収された。当該押収品は FGR 検察官に引き渡された。検察庁は捜査の継続を決定し、法に従って適切に解決するまで捜査されることとなる。</p>			

日付	2024年11月21日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン商工会議所 (Cámara Argentina de Comercio y Servicios)	※公的機関による発表		YES NO
リンク	https://www.cac.com.ar/noticias/en-octubre-la-venta-ilegal-callejera-en-caba-cayo-58-2-en-relacion-al-mes-anterior			
タイトル	10月、CABAでの違法路上販売は前月比58.2%減少			

日付	2024年11月21日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	サンファン州政府 (Gobierno de San Juan)	※公的機関による発表		YES NO
リンク	https://sisanjuan.gob.ar/23-produccion/2024-11-21/59400-la-denominacion-de-origen-del-membrillo-rubio-presente-en-un-evento-internacional			
タイトル	原産地表示「メンブリージョ・ルビオ」国際イベントに登場			
要約	<p>11月28日および29日にブラジル・サンパウロ (São Paulo) のエスパノ・ヴィラ・ロボス (Espacio Villa Lobos) で開催される第6回地理的表示および団体商標の国際イベントに、生産者のホルヘ・ポンス (Jorge Pons) 氏が、サンファン (San Juan) 産メンブリージョ・ルビオ (Membrillo Rubio) の原産地表示を代表して参加する。このイベントは、全世界から生産者、事業者、経済開発の専門家が集まり、知識を共有し、原産地表示製品の普及を図る一大イベントである。主な目的の一つは、ベストプラクティスの情報交換を奨励し、地域発展の原動力となる地理的表示や団体商標の可能性について、経営者や事業者の意識を高めることである。イベント期間中には、イノベーション、地理的表示の法規制、原産地製品に関連した観光体験などのテーマ別ワークショップが開催される。</p> <p>ホルヘ・ポンス氏の参加は、欧州連合知的財産庁 (European Union Intellectual Property Office : EUIPO) の支援による ALINVEST Verde DPI プロジェクトによるもので、国家農業畜産漁業局 (Secretaría de Agricultura Ganadería y Pesca de la Nación) の協力を受けている。ポンス氏は、「価値を創出し、伝統と地域経済を維持するための地理的表示の成功事例」というパネルに登壇し、サンファン産メンブリージョ・ルビオという原産地表示が、地域経済の発展、伝統の維持、生産者コミュニティの強化にいかに関与してきたかを強調する予定である。その他、デジタル販売におけるイノベーション、地理的表示商品の戦略、地理的表示が地域開発に与える持続可能性と影響などをテーマとしたパネルも予定されている。</p>			

日付	2024年11月25日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	アルゼンチン共和国官報 (Boletín Oficial de la República Argentina)	※公的機関による発表		YES NO
リンク	https://www.boletinoficial.gov.ar/detalleAviso/primera/317282/20241125			
タイトル	政令 1036/2024 DECTO-2024-1036-APN-PTE - 規定			
要約	著作権法にかかる政令第 736/23 号は、「CADRA - CENTER FOR ADMINISTRATION OF REPROGRAPHIC RIGHTS CIVIL ASSOCIATION -」(アルゼンチン複製権管理センター) と呼ばれる市民団体が、部分的または全体的なデジタル複製または部分的なアナログ複製の権利に			

対する報酬を受け取り、管理し、分配することにおいて、国内の著作者、その相続人、後継者（その称号は問わない）、および印刷形式、アナログ形式、またはデジタル形式での書籍、小冊子、定期刊行物に定められた文学作品の編集者を代表することを規定し、同団体に国内での利用、収集の形式、その報酬の額、および配分について、第三者のユーザーまたはかかる複製権のユーザーと合意する唯一の団体として権限を与えていた。また、複製の対価については、各地域の平均所得や書籍利用率を考慮すること、公共の図書館や教育資料等の場合は免除されることが定められていた。さらに、複製について、何が複製されたのか、その著者と編集者はだれなのかといったことを客観的追跡方法で割り出すことは不可能に近い。

従って、政令第 736/23 号が規定する複製料の計算及び設定方法には一定の根拠がなく、また、複製された出版物の著作権所有者に実際に収益が届くことを保証するものではない。また、同政令は、自由に設立できる他の著作者団体が著作者や編集者、その相続人や後継者の権利を代表することを妨げることとなり、自由競争に反することとなる。

このような理由から、政令第 736/23 号を廃止する必要があり、本政令 1036/2024 号の制定により、2023 年 12 月 8 日の政令第 736 号を廃止する。

日付	2024 年 11 月 19 日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	チリ産業財産権庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.inapi.cl/sala-de-prensa/detalle-noticia/inapi-realiza-exitoso-seminario-sobre-comercializacion-de-las-denominaciones-de-origen-e-indicaciones-geograficas			
タイトル	INAPI、原産地表示と地理的表示の商業化に関するセミナーを開催			
要約	<p>11 月 12 日と 13 日にチリ産業財産権庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial：INAPI）は「原産地表示と地理的表示の商業化：地理的表示プレコルディジェラ・デ・プトレ産オレガノ（Orégano de la Precordillera de Putre）に関する協力プロジェクトの成果発表」と題したセミナーを開催した。この活動は、世界知的所有権機関（World Intellectual Property Organization：WIPO）と共同で INAPI が主催し、国立職業訓練機関（Instituto Nacional de Capacitación Profesional：INACAP）のガストロノミーイノベーションセンター（Centro de Innovación Gastronómica：CIG）も支援した。</p> <p>WIPO の「COVID-19 の経済的回復のための対策パッケージ」の枠組みの中で、チリのコンサルタント、フレディ・レオン（Fredy León）氏とマリオ・カレルギス（Mario Kalergis）氏が実施した、地理的表示「プレコルディジェラ・デ・プトレ産オレガノ（Orégano de la Precordillera de Putre）」に関する 2 段階のコンサルティングの主な結果が発表された。このイベントには、地理的表示プトレ産オレガノ（Orégano de Putre）の生産者、原産地表示ワスコ・バレー・オリーブオイル（Aceite de Oliva del Valle del Huasco）と地理的表示アザパ・オリーブ（Aceitunas de Azapa）の生産者、アカデミー（INACAP の CIG とカトリカ大学（Pontificia Universidad Católica：PUC）のデザイン学部）、公的機関、民間企業の代表者が参加した。この活動は、原産地認証マーク（Sello de Origen）プログラムの一部である原産地表示保護製品の将来、特に商業化に焦点を当てた円卓会議と意見交換で締めくくられた。</p>			

日付	2024 年 11 月 19 日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	税関（Servicio Nacional de Aduanas）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.aduana.cl/aduanas-incauta-422-poleras-de-la-seleccion-venezolana/aduana/2024-11-19/150734.html			
タイトル	税関、ベネズエラ代表チームシャツ 422 枚を押収			

要約	サッカー・ベネズエラ代表の偽造シャツ 442 枚が入ったバッグ 2 個が、キリヤグア駐在所の (Servicio Nacional de Aduanas en la avanzada de Quillagua) 検査官によって押収された。密輸品を運んでいたのはペルー人男性で、リマ (Lima) で入手し、試合前日にサンティアゴ (Santiago) で販売する予定だった。X 線検査機によるスーツケースの検査で発見された。シャツの出所を尋ねられた際、この男性はその入手元や合法的な国内持ち込みを証明することができなかつたため密輸の罪に問われた。商品の価値は 14,018 米ドル (約 2,168,865 円、1 米ドル=154.72 円)、脱税額は 3,598,771 ペソ (約 575,803 円、1 ペソ=0.16 円) と計算された。商品は税関に保管されたままであり、被告は検察庁の命令により警告を受けた。
----	---

日付	2024 年 11 月 18 日	ニュース出典国：アンデス共同体 (エクアドル)		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家知的財産機関 (Servicio Nacional de Derechos Intelectuales)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.derechosintelectuales.gob.ec/senadi-emite-norma-tecnica-para-la-regulacion-de-entidades-autorizadas-para-la-aplicacion-del-tratado-de-marrakech/			
タイトル	SENADI、マラケシュ条約実施のための認定機関規制に関する技術基準を発表			
要約	<p>国家知的財産機関 (Servicio Nacional de Derechos Intelectuales : SENADI) は、マラケシュ条約実施のための認定機関の規制と管理に関する技術基準を定める決議番号 004-2024-DG-NT-SENADI を発行した。この取り組みの目的は、「盲人、視覚障害者その他の印刷物の判読に障害のある者が発行された著作物を利用する機会を促進するためのマラケシュ条約 (Tratado de Marrakech para Facilitar el Acceso a las obras Publicadas a Personas Ciegas, con Discapacidad Visual o con otras Dificultades para Acceder al Texto Impreso)」(以下、マラケシュ条約という) を実施する権限を与えられた認定機関の運営を規制および管理することである。</p> <p>マラケシュ条約は、視覚障害者や印刷物の判読に障害のある人々に、読書および知識への平等なアクセスを確保し、彼らの社会への完全な包摂を促進することを目的としている。認定機関とは、マラケシュ条約の対象者に教育サービス、教育トレーニング、情報へのアクセスを非営利目的で提供することを政府によって正式に認められた機関のことである。この技術基準は、これらの機関の認定、その義務、条約の規定の遵守を担保する監視機構に関するガイドラインを定めている。これらの措置は、障害者が文化、教育、情報への効果的かつ無制限のアクセスを保証することを目指すものである。</p>			

日付	2024 年 11 月 25 日	ニュース出典国：アンデス共同体 (ペルー)		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	外務省 (Ministerio de Relaciones Exteriores)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.pe/institucion/rree/noticias/1064035-el-peru-adopta-el-tratado-de-riad-sobre-el-derecho-de-disenos-en-la-conferencia-diplomatica-de-la-ompi			
タイトル	ペルー、WIPO 外交会議にてリヤド意匠法条約を採択			
要約	<p>11 月 11 日から 22 日にかけて、リヤド (Riad) で開催された世界知的所有権機関 (World Intellectual Property Organization : WIPO) の歴史的な外交会議にペルーが参加し、リヤド意匠法条約 (Tratado de Riad sobre el Derecho de los Diseños) が採択された。この条約は、工業デザインの国際的な保護を調和・強化し、世界貿易を促進し、イノベーションを促進することを目的としている。</p> <p>駐サウジアラビアペルー大使リカルド・シルバ・サンティステバン (Ricardo Silva Santisteban) 氏を団長とするペルー代表団は、アンデス共同体やラテンアメリカ・カリブ諸</p>			

国グループの一員として、134 か国の加盟国と共に、交渉において積極的な役割を果たした。また、国家競争・知的財産保護庁（Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual : Indecopi）商標・意匠部門の責任者であるセルヒオ・チュエス（Sergio Chuez）氏は、会議の主要委員会の議長を務め、全加盟国間の合意文書を作成するため、条約に関する実質的な議論を主導した。 ペルーは、グローバルサウスの他の国々と共に、先住民や地域コミュニティを保護するため、意匠に関連する伝統的知識や伝統的文化表現の原産地表示要件を盛り込むよう提唱し、これを実現した。また、この国際文書の規定を遵守するために、潜在的な締約国への技術支援に関する強固な規定を盛り込むことにも成功した。

中南米知的財産（メキシコ・アルゼンチン・チリ・アンデス共同体）ニュース（月報）は中南米知的財産の知的財産に関する最新状況を日本の皆様にお伝えするため無料でお配りしています。なお、新聞社等の著作権に触れるおそれがありますので、公的機関以外の記事等の要約は掲載しておりません。予めご了承ください。

ご意見・ご質問・ご感想がございましたら、下記までご連絡下さい。

(独)日本貿易振興機構 JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部

Alameda Santos, 771 Primeiro Andar, Jardim Paulista, CEP 01419-001, São Paulo -SP, BRASIL

TEL: +55-11-3141-0788, FAX: +55-11-3253-3351

E-MAIL: SAO_ipr@jetro.go.jp

発行人：JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部（特許庁委託事業）

免責事項：要約結果は出典原文の意図から相違が生じ得ます。JETRO はご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。本文を通じて皆様に提供した情報により不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いません。